





# メカトロテックジャパンとは?

## 2025年国内最大級の工作機械見本市「MECT」

1987年にスタートした工作機械見本市で、西暦奇数年の秋に名古屋市のポートメッセなごやで開催しています。奇数年の工作機械展としては国内最大規模。通算19回目の2023年展では、490社・団体(2,101小間)が出展し、77,255人が来場しました。2025年で通算20回目を迎えます。

## こんなメリットがあります!

### ものづくりの中心地 中部にアピール

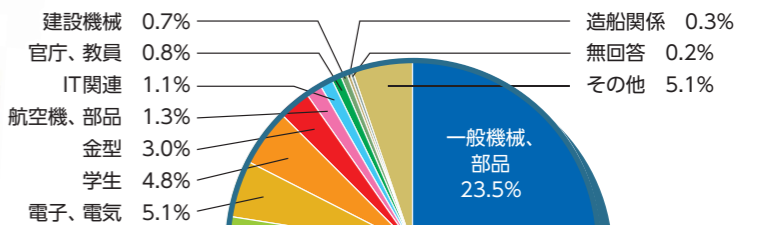
MECTを開催する中部地方は、トヨタ自動車、ホンダ、三菱自動車、スズキなどの自動車メーカーのほか、デンソーやアイシンをはじめとする自動車部品メーカーの一大集積地。さらに自動車だけでなく航空機や一般機械などさまざまな製造業が集積する中部地方の市場に向けて、最新製品や技術を直接アピールできます。

### 生産技術者を中心とした強力な動員力

愛知県機械工具商業協同組合と連携し、各会員企業の顧客ネットワークから積極的に来場動員する仕組みを整えています。また、土曜日にも開催するため平日に来場できない中小企業などの方々の来場が増える点も大きな魅力です。受注に直結する商談や新規顧客の開拓に役立ちます。



前回展(MECT2023)来場者の業種



## 概要

名称 メカトロテックジャパン2025  
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN2025  
(略称:MECT2025)  
会期 2025年10月22日(水)~10月25日(土)の4日間  
開場時間 10:00~17:00  
最終日25日(土)は16:00まで  
会場 ポートメッセなごや 第1展示館・第2展示館・第3展示館  
予測開催規模 2,000小間  
予測来場者数 70,000人

入場料金 1人1,000円 団体10人以上1人500円 いずれも消費税込み  
ただし、公式ウェブサイトからの事前登録者、海外来場者、学生は無料  
主催 (株)ニュースダイジェスト社  
共催 愛知県機械工具商業協同組合  
後援 経済産業省、文部科学省、日本貿易振興機構  
(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所(順不同、申請予定)  
特別協賛 (一社)日本工作機械工業会/全日本機械工具商連合会(順不同、申請予定)

協賛 (一社)日本鍛冶機械工業会/日本精密機械工業会/(一社)日本ロボット工業会/(一社)日本工作機器工業会/日本精密測定機器工業会/日本光学測定機工業会/(一社)日本機械工具工業会/ダイヤモンド工業協会/日本工作機械販売協会/日本工作機械輸入協会/(一財)製造科学技術センター/日本機械鋸・刃物工業会/(一社)日本金型工業会/(一社)日本電機工業会/(一社)日本フルードパワー工業会/(一財)マイクロマシンセンター/(公社)日本ロジスティクスシステム協会/(一社)日本電気制御機器工業会/日本産業洗浄協議会/研削砥石工業会(順不同、申請予定)

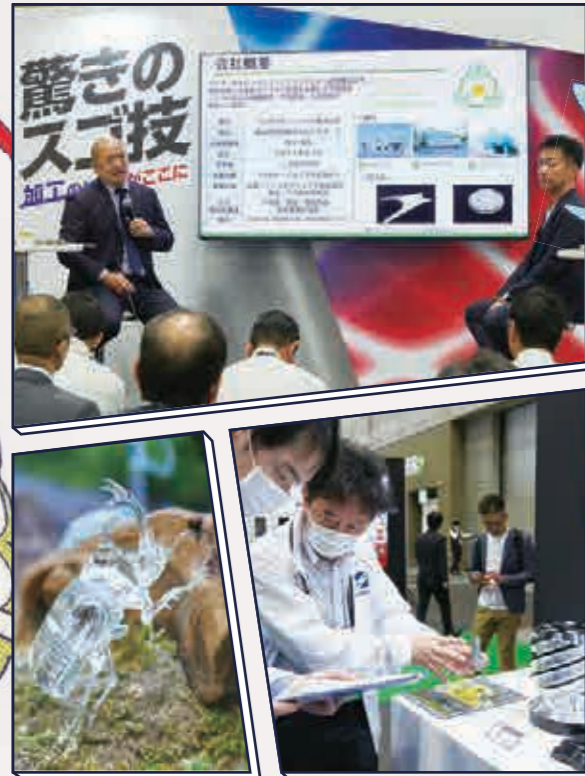
出展製品 工作機械、鍛冶・板金加工機、射出成形機、3Dプリンター、機械工具、のこ刃、切削工具、工作機器、測定機器、試験機器、研削砥石、研磨材、油圧・空圧・水圧機器、歯車・歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置・関連ソフトウェア、産業用ロボット、搬送装置、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン、ナノテクノロジー関連など

※主催者が、出展物としてふさわしくないと認めた場合は、出展をお断りすることがあります。



## 1 最新の加工技術を実演展示

MECTでは毎回、加工技術にまつわる最新トピックスに焦点を当て、会場内の主催者企画展示「コンセプトゾーン」で加工実演をしています。MECT2023では「驚きのスゴ技」をテーマに実施しました。最新の加工技術に直に触れることで、仕事に役立つ新たなものづくりのヒントを見つけられます。



## 2 著名人や技術者が語る内容の濃いセミナー

MECTでは毎回、充実したセミナーを開催しており、来場者に最新の情報を発信しています。これまでも中部地方におけるものづくりの特徴である自動車産業、航空・宇宙産業を中心に、産学官を代表するキーパーソンにご登壇いただきました。また、出展者各社の最新技術を発表する場としてワークショップも開催しています。出展者と一体となって問題解決の場を作り上げます。



## 3 地元の機械工具商社との密接な結び付き

愛知県機械工具商業協同組合の会員企業と連携し、それぞれの顧客ネットワークから積極的に来場動員する仕組みを整えています。また、特別協賛の全日本機械工具商連合会と協力し、全国規模での動員強化にも取り組んでいます。

## 4 これまでの開催実績

	MECT2013	MECT2015	MECT2017	MECT2019	MECT2021	MECT2023
出展者数	464	444	457	477	426	490
出展小間数	1,747	1,915	1,933	1,941	1,795	2,101
会期	10/23~26	10/21~24	10/18~21	10/23~26	10/20~23	10/18~21
来場者数	93,741	94,124	92,305	90,244	68,929	77,225



## 5 充実した広報宣伝

多くの来場者を動員するため、広報宣伝にも力を入れています。前回展では、ダイレクトメールを50万部以上配布。広告は、新聞、雑誌、電車内、中部圏主要駅のほか、会期直前にはテレビ、ラジオCMも実施しています。

### 前回展におけるパブリシティ活動例

#### テレビ・ラジオ

東海テレビ、CBC、メーテレ、中京テレビ、テレビ愛知、東海ラジオ、CBCラジオ、FM愛知、ZIP-FMなど

#### 新聞・雑誌

日本経済新聞、日経産業新聞、日刊工業新聞、中日新聞、中部経済新聞、金型しんぶん、日本産機新聞、名古屋機工新聞、中部機工新聞、日本物流新聞、月刊生産財マーケティング、日経ものづくり、ツールエンジニア、機械と工具など

#### 鉄道

JR名古屋駅銀の時計前、JR名古屋駅コンコースデジタルサイネージ、JR東海道線・中央線主要駅の駅貼および車内吊り、名古屋鉄道主要駅の駅貼および車内吊り、名古屋市営地下鉄主要駅の駅貼、近畿日本鉄道主要駅の駅貼、愛知環状鉄道主要駅の駅貼および車内吊り、あおなみ線主要駅の駅貼および車内吊りなど

#### ウェブサイト

Google、Yahoo!、X、製造現場ドットコム、robot digest、SEISANZAI Japanなど



## 6 三河地区の動員強化

自動車産業が集積する愛知県三河地区からの来場を強化するため、刈谷駅とポートメッセなごやを結ぶ無料シャトルバスを運行しています。



## 7 工作機械トップセミナー

MECTでは全国の大学院、大学、高専に働きかけ次世代を担う学生を積極的に動員しています。会期中には、本展示会を特別協賛する（一社）日本工作機械工業会とともに学生向けのセミナー「工作機械トップセミナー」を開催し、製造業の魅力を生徒に伝える取り組みを支援しています。





## 1 募集期間

出展申込 受付開始 <b>2024年11月1日(金)</b>	»	出展申込 締め切り <b>2025年2月28日(金)</b>
-----------------------------------	---	-----------------------------------

※上記の出展申込締め切り前であっても、満小間の場合は受付を終了いたします。なお出展申込終了については、公式ウェブサイト(mect-japan.com/2025)上でお知らせします。

## 2 出展対象製品

工作機械、鍛圧・板金加工機、射出成形機、3Dプリンター、機械工具、のこ刃、切削工具、工作機器、測定機器、試験機器、研削砥石、研磨材、油圧・空圧・水圧機器、歯車・歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置・関連ソフトウェア、産業用ロボット、搬送装置、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン、ナノテクノロジー関連など

※主催者が、出展物としてふさわしくないと認めた場合は、出展をお断りすることがあります。

## 3 料金について

基本単位	<b>1小間</b> (2,970×2,970mm)	10小間以上をお申し込みの場合、下記の割合で出展料金を割り引きます。	
小間料金	<b>310,000円</b> (+消費税)	10～19小間	出展料金の <b>5%引き</b>
		20～39小間	出展料金の <b>10%引き</b>
		40小間以上	出展料金の <b>15%引き</b>

### ■料金に付属するもの

- ①会期および搬入出期間中の出展スペース
- ②小間仕切りパネル  
他社と小間が隣接する場合には、必要に応じ、その間に小間仕切りパネルを用意します(通路面には設置しません)。ただし、パネル設置する場合はパネルの厚さ分だけスペースが狭くなります。
- ③会期および搬入出期間中有効の出展者証
- ④動員用ツール(出展小間数に応じた規定枚数)
- ⑤各種印刷物および公式ウェブサイトへの出展情報の掲載

### ■出展料金以外に別途料金が発生する事項

- ①電気(使用料含む)、給排水、圧縮空気、通信回線、床面の工事費用
- ②会議室、商談室、ストックルームの利用
- ③机、椅子などのレンタル備品
- ④特別装飾、運搬、保険など
- ⑤共同出展者の登録費用
- ⑥その他主催者が提供する有料サービス

## 4 申込方法

所定の申込書(本パンフレット添付または公式ウェブサイト(mect-japan.com/2025)からダウンロード)に必要事項を記入し、捺印の上、担当者名刺を添えて、MECT事務局まで郵送ください。

送付先 »

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-5-3  
**(株)ニュースダイジェスト社 MECT事務局 行**  
※なお、出展申込書は必ず原本を郵送し、貴社の控えとしてコピーをお取りください。

## 5 申込後のスケジュール

2025年2月28日(金)	6月上旬	7月中旬より順次	10月16日(木)～21日(火)	10月22日(水)～25日(土)	閉幕後～26日(日)
出展申込 締め切り	出展者 説明会	各種 届出用紙	搬入期間	メカトロテックジャパン2025 開催期間	搬出期間

※上記の出展申込締め切り前であっても、満小間の場合は受付を終了いたします。

## 6 出展料金の支払い方法について

主催者が申込書を受領し出展承諾後、出展者に対して出展料金の半額を出展申込金として請求します。出展者は所定の振込先にお支払いください。また主催者は出展者に対して、出展料金から出展申込金を差し引いた残金を2025年5月1日以降に請求します。出展料金完納の確認をもって正式に契約成立とします。

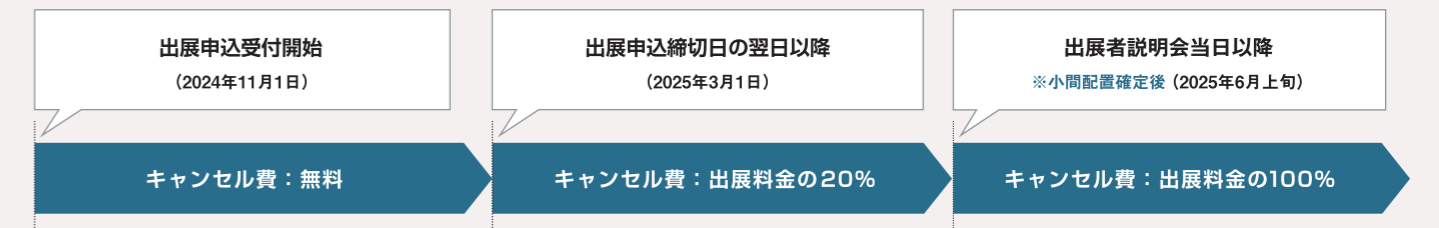
※お支払いは銀行振り込みに限ります。「銀行のお振り込み控え」をもって領収書に代えさせていただきます。なお振込み手数料は出展者の負担となります。

振込口座	三菱UFJ銀行 東支店 普通：0549202 口座名義：(株)ニュースダイジェスト社
振込期日	請求書発行日から1カ月以内

## 7 出展の取り消し、変更

出展の取り消しや小間数を変更される場合は、すみやかに事務局まで書面にてご連絡ください。出展申込締め切日の翌日以降の取り消し、小間数変更については別途キャンセル料が必要で。詳細については、下記をご参照ください。

- 出展申込締め切り(2025年2月28日)まで …………… キャンセル料無料
- 出展申込締め切日の翌日(2025年3月1日)から …………… 出展料金の20%  
出展者説明会の前日まで
- 出展者説明会(2025年6月上旬)当日以降※小間配置確定後 …… 出展料金の100%



## 8 出展についての諸注意

### 1.出展小間数の調整について

申込小間数が会場収容力を超えた場合は、前回の出展実績などを踏まえた上で出展小間数を調整いたします。また、出展申込を受諾できない場合があります。あらかじめご了承ください。なお、主催者が出展者の小間数を調整する場合は、書面にてその旨を通知いたします。

### 2.小間配置の決定について

出展分野や会場構成などを総合的に考慮し、主催者が決定します。小間位置の指定などはできませんのでご了承ください。配置図は2025年6月上旬開催予定の出展者説明会で発表します。なお、割り当てられた小間の一部または全部を事務局の承諾なしに譲渡、貸与することはできません。

### 3.実演について

出展物の実演は周辺の安全を確保し、来場者や他の出展者の支障とにならないよう注意してください。実演によって第三者に損害を与えた場合は、出展者の責任において解決してください。主催者が特に必要と認めた場合や安全の確保のために、実演の中止を指示することがあります。

### 4.天災・疫病・その他の不可抗力によるイベント中止について

主催者は、天災、疫病、その他の不可抗力が原因で展示会の開催が困難と判断した場合、会期を変更または中止することがあります。中止の場合、主催者は既に発生した経費を差し引き、出展料金を精算し、払い戻しますが、これによって生じた損害を補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### 5.出展物の管理・保全について

主催者は、善良な管理者として警備員を配置するなど、会場全般の管理・保全に努めます。しかしながら、天災、不可抗力、盗難、紛失などの損害に対して、主催者は責任を負いかね、その損害を賠償しません。出展者は出展物の輸送、据え付け、組み立て、展示を通じ、出展物保護のために必要な保険を付すか、その他の必要な措置を講じてください。

### 6.出展者名の登録について

ブランド名を出展者名として登録することはできません。

# 新設! 中小・スタートアップゾーン

本展では中小企業、スタートアップ企業を支援するために、最低限の展示設備を付帯した低料金のパッケージ小間を用意します。

## 1 出展のメリット

出展の負担が  
少ない!

一般ブース / 310,000円 (+消費税)

中小・スタートアップゾーン  
150,000円 (+消費税)

プレゼンテーション  
コーナーが**無料!**

## 2 出展概要

募集定数 10社 ※申し込み状況により募集定数を変更する場合があります。 ※1社1小間限定

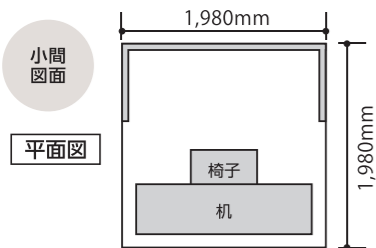
出展料金 150,000円 (+消費税)

小間サイズ 幅1,980mm×奥行1,980mm×高さ2,700mm

出展対象 **・日本国内に本社がある製造業者**  
**・過去にMECTの出展経験がない**  
**・従業員数50人以下または会社設立から10年以内**

出展製品 自社開発製品や加工技術が分かる展示物 (ワークサンプル、パネルなど)

付帯設備 壁面システムパネル (幅1,980mm×奥行990mm×高さ2,700mm) / 机1台 (幅1,800mm×奥行450mm×高さ700mm) / 椅子1脚 / 社名板 / パラペット (社名板を取り付けるための板) / スポットライト2灯 / コンセント (100V、1,300W) 1口 / パンチカーペット ※電気の供給には申し込みが必要です。



※デザイン・仕様が若干変更となる場合があります。

本ゾーン  
限定

### プレゼンテーションコーナーの無料利用

本ゾーンへ出展いただくと、自社の製品・技術・サービスを来場者に紹介することができるプレゼンテーションコーナーを無料で利用することができます。

- 時間/20分間
- 席数/20 ~ 30席

※収容人数、席数は変動する可能性がございます。会期中1社につき1回までの予定です。 ※写真はイメージです

## 3 申し込みについて

### 1. 募集期間

出展申込 受付開始 **2024年11月1日(金)** >>> 出展申込 締め切り **2025年2月28日(金)**

※上記の出展申込締切日前であっても、満小間の場合は受付を終了いたします。なお出展申込終了については、公式ウェブサイト (mect-japan.com/2025) 上でお知らせします。

### 2. 申込方法

一般ブースに準じます。5ページを参照ください。

### 3. 出展料金の支払い

申込書受領後に、請求書を送付します。出展料金完納の確認をもって正式に契約成立とします。支払いは一括払いです。支払い方法は6ページを参照ください。

### 4. 出展の取り消し

出展の取り消しをされる場合は、すみやかに事務局まで書面にてご連絡ください。出展申込締切日の翌日 (2025年3月1日) 以降の取り消しについては別途キャンセル料が必要です。詳細については、下図をご参照ください。

出展申込締切日の翌日 (2025年3月1日) 以降



## 前回展 MECT2023 出展者一覧

※50音順 (株式会社、有限会社などは省略) ※会社名は2023年当時のものとなります。

アイエイアイ	大阪製罐	サンゲン	タケミ	日進工具	松本機械工業
iCAD	オーセンテック	サンコウ電子研究所	田中インポートグループ	日進製作所	Matrix Precision
アイゼン	オーツカ光学	サン・フレア	田邊空機機械製作所	日東工業	丸一切削工業
愛知産業	*エイチ・イー・イー光学	サンメンテナンス工機	谷テック	*藤井製工業	丸栄機械製作所
アイユーキ技研	ODS	*ユアサ商事	田野井製作所	日本精工	丸紅情報システムズ
英精工	大野精機	三洋製作所	タンガロイ	日本トムソン	マルヨシマシナリ
赤松電機製作所	大野精工	山陽マシン	中央工機	日本ベアリング	マンヨーツール
アサ電子工業	大藪計器製作所	サンワケミカル	*NTN	ニテックオーケーケー	三木ブリー
旭商工	オプン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン	三輪鋳造	*Phoxter	ニテックマシンツール	三ミクロン精密
旭ダイヤモンド工業	大峰工業	三和商工	*ミツトヨ	日本ヴィジョン・エンジニアリング	三鷹光器
アステック	オーム電機	三和商事	*ユニバーサルロボット	日本オイルポンプ	三井精機工業
足立総業	岡崎精工	*サンデン・リテールシステム	中京	日本キスラー	三井ハイテック
*JLC	オカスギ	三和ロボティクス	中部グリーン	日本金剛硬質合金	三井物産マシンテック
ANALYZER	岡本工作機械製作所	C&Gシステムズ	中部部品加工協会	日本コーティングセンター	ミツトヨ
*三菱商事テクノス	岡谷鋼機	GFマシニングソリューションズ	*坂井製作所	日本スピードショー	三菱電機
アピコ技術研究所	*新エフアイコム	CKD	*ジェービーエムエンジニアリング	日本3Dプリンター	三菱マテリアル
アプライドデザイン	小橋金属工業所	シーケーピー	*ベルブルー	日本ビスコ	三星工業
アマダ	尾崎製作所	CGTech	金益精密	日本フロコントロール	ミニター
*アマダマシナリー	オプトン	ジーネット	ツールドインターナショナル	日本レチボン	宮川工業
アマノ	オリオン機械	*アルム	ZOLLER Japan	布目電機	Mujin
アメテック	カルツァイス	*ギガ・セレクション	村上海ラエンジニアリング	ノア	村上技研産業
アライドマテリアル	凱程功陽精密機械	*ハンズロボット	ツガミ	ノガ・ウォータース	ムラキ
アルファミラージュ	加藤研削工業	ジーベックテクノロジ	津田駒工業	ノダキ	村田機械
アルプスツール	カトウ工機	ジェイテクト	園機工業	野宮産業	*サイレックス・テクノロジ
ANCA Machine Tools Japan	金型新聞社	ジェイテクトライディングツール	ツボサン	野村DS	*ムラテックCCS
安藤	カネテック	ジェイテクトマシンシステム	ティアック	ハーティング	*ムラテックフロンティア
イースタン技研	兼房	ジェイビーシー	THK	ハイウイン	メクトロン
イグス	カプト工業	GENIO Solutions	TACC	バイオニア風力機	Mech-Mind
育良精機	蒲田工業	シオン	DMG森精機	バイオニア貿易	メトロール
石田プレジジョン	Kamogawa	シギヤ精機製作所	TMW	ハイコ	モディアシステムズ
イスクルジャパン	加茂精工	シチズンマシナリー	*LUEL	*シムソースジャパン	森合精機
IZUSHI	川重テクノロジ	信濃機販	DKSHマーケットエクスペンションサービスジャパン	ハイタック	モリタ
イズミコーポレーション	カワタテック	シノノケンシ	テイケン	ハイデンハイ	*東京貿易テクノシステム
イチダチ	川村インターナショナル	芝浦機械	帝国チャック	ハイマージャパン	*ハイロックスジャパン
イネイブル	川本製作所	滋谷工業	データ・デザイン	ハインプッフ・ジャパン	モリマシナリー
井上鉄工所	キーエンス	シマダマシンツール	テグテックジャパン	パスカル	MOLDINO
イノバリア メトロロジ	喜一工具	German Tech Precision Manufacturing	テクノア	長谷川機械製作所	安田工業
イマオコーポレーション	キソー	シュンク・ジャパン	テクノコート	ピーシートック	柳瀬
イワシタ	北川鉄工所	聖和精機	テクノソリューションズ	bpジャパン	山勝商会
岩田製作所	北村製作所	昭和電機	テクノ21グループ	光商会	ヤマザキマツク
イワタツール	キトー	SHODA	テックロク	光精工	山善
器田刃物	キャプテンイングストリーズ	シンクビジョン	DYC JAPAN	微細加工工業会	山田製作所
岩間工業所	キャムタス	心源工業	DETIRON MACHINE	牧岡合金工業	山田マシンツール
岩本工業	京セラ	真誠	Tebiki	*ネクストサイエンス	山本科学工具研究社
*小松鋼機	共立精機	新東工業	デュプリン・ジャパン・リミテッド	ファーステック	彌海和製作所
インターナショナルダイヤモンド	極東マシニングツール	新日本工機	テラル	ファースト技研	ユーロテクノ
インテグラ技術研究所	キラ・コーポレーション	スガツネ工業	東亜精機工業	ファナック	ユキワ精工
インプラス	空研	スギノマシン	東京精機工作所	ファロージャパン	United Grinding Group Management
インプローブ	グリーンリングジャパン	スギヤマ	東京精密	physical photon	*アイアールビーディー
WIDIN	クルル・テック	スター精密	東鋼	フォルマー・ジャパン	*エワーグ
WinTool Japan	クマクラ工業	スピーディーターゲットグループ	東陽	フクダ精工	*シャウト ミクローサ
植田機械	グロバテック	住友重機械ファインテック	東洋研磨材工業	FUJI	*スチューダ
ヴェロソフトウェア	倉茂電工	住友電気工業	東洋スクリュー工業	不二越	*ブROOMユング
*DPテクノロジ・ジャパン	グリーンツール	セイコーインスツル	東洋精機工業	富士精工	*メーグレ
*ヘキサゴン・メトロジ	グリーンプラス	辰上工業	東和コーポレーション	*志賀機械工業	*ワルター
内山刃物	クレストテック	西部電機	トーカロイ	不二製作所	ユニオンツール
宇都宮製作所	クロイツ	セイロジャパン	トーチョーマーキングシステムズ	フジツール	ユニテックシステム
瓜生製作	グローバル・パーツ	セネテック	トーヨーエイテック	フジBC技研	*レーザックス
栄工舎	GLOBE	CERATIZIT Japan	常盤産業	ニ村機器	ユニバルス
永興電機工業	黒田精工	先生精機	トクビ製作所	プライオリティ	ユニマグテック
永誠亞太	GROB Japan	象印チェンブロック	戸田精機	ブラザー工業	ヨシカフメイブル
Aiソリューションズ	ケイエステック	双和化成	富永工作所	プリンクマン・ポンプ・ジャパン	淀川電機製作所
エグロ	KFカーバイドジャパン	測範社	*全晴	ブルーム・ノボテス	ライノス
エコーテック	コイズミツール	ソディック	トライエンジニアリング	フルタ電機	RATTUNDE
エスアンドエフ	工研・カズン	曽根田工業	トリオエンジニアリング	フロージャパン	ラポール
SMC	甲聖工業	ソフィックス	トルネックス	プロードリーフ	*協同精機
エステーリング	広和エムテック	ソリッドツール	トルンプ	プロスト	*ヤマト技研
SPIエンジニアリング	ゴードンソリューション	第一産業	トレサ	文威科技	RAMPF Group Japan
エッチ・エム・イー	コスメック	第一測範製作所	*itp	ブンリ	*日之出水道機器
エヌ・エス・エス	コダマコーポレーション	ダイジェット工業	NaiTO	平安コーポレーション	理研精機
NKワークス	小林ダイヤ	大昭和精機	*オチャセイキ	ベクトル	リスツール
エヌディーエンジニアリング	小原徳車工業	大同興業	長島精工	ベッコフオートメーション	リタール
NTKカッティングツールズ	Cominix	大東通商	仲精機	豊和工業	リフター
エヌディーツール	コンテックフォーユー	ダイド	ナガセイテック	豊和工業 (空油圧機器)	菱栄工業
えのきだ	近藤製作所	タイナテック	ナカニシ	ホーコス	菱高精機
エパーケミカル工業	SATECH	ダイナミックツール	中原化成工業	ホーコス (ミストコレクター)	リンスコネク
エパオン	サイダ・UMS	大日金属工業	中村製作所	ホーン	*METZ CONNECT
エパ工業	サイトウ製作所	ダイヤテスト・ジャパン	中村留精密工業	ボンダス・ジャパン	鈴鋒
FNS	サイバー RC	タイユ	名古屋ダイヤモンド工業	マーボス	レコサポート
エフ・ピー・ツール	サカイ	太陽工機	ナベヤ	マル・ジャパン	レゴフィックスジャパン
エムーゲ・フランケン	さくさく	大洋ツール	南谷製作所	マイスター	レニショー
エムエーツール	桜井製作所	大和化成工業	新潟精機	前田シェルサービス	ロームヘルド・ハルダ
MSTコーポレーション	三栄商事	大和商会	新潟部品加工	牧田技研	碌々スマートテクノロジ
LNSジャパン	*三栄プロキャスト	台湾機械工業同業協会	ニクニ	*山中産業	YKT
エレニックス	*浜名エンジニアリング	タカシキカイ	ニコンソリューションズ	牧野フリス精機	YG1ジャパン
エンシユウ	サンエール	高広工業	西島	牧野フリス製作所	和井田製作所
遠誠	サンエス工業	高松機械工業	*プロフィロールテクノロジ	マグネスケール	
オイヒナー	三機	TAKISAWA	マシナリ	ニチアロイ	
オーエスジー	三共精機	タクテックス	日刊工業新聞社	松浦機械製作所	
オーエム製作所	三井製作所	武田機械	日機	松岡カッター製作所	
オーグマ	三桂製作所	竹中電機	日研工作所	マツダ	